

平成30年度「徳田地区におけるご意見及びご要望」への対応進捗状況

H30年度タウンミーティングでのご意見・ご要望	市長（担当課）発言	担当課	令和元年度 対応状況（2019.11月現在）	令和2年度 対応状況（2020.8月）
<p>丹原中央公園に科学技術庁の地震計が設置されているのでPRのため看板を綺麗にしなければならぬ。</p>	<p>市が誇る全ての文化財等、標示の手入れをしていきたい。</p>	<p>丹原支所総務課 0898 68-7306</p>	<p>同看板については、建物と看板を管理する国立研究開発法人「防災科学技術研究所」へ依頼したところ、検討するとの回答があった。 （中央公園は令和3年4月の利用開始を目指し整備中）</p>	<p>令和2年3月4日、防災科学技術研究所により看板の更新を実施しました。 （中央公園は令和3年4月の利用開始を目指し整備中）</p>
<p>古田新出市営住宅は、建物自体老朽化が進み廃墟の状態になっている。 建物の周りの木で見通しが悪く非常に危険性を感じる。 建物周辺の草も伸び放置空家の状態で周辺環境が悪い。 今後、この市営住宅をどのようにしていく考えか、また、どのように管理していくのか。</p>	<p>古田新出団地は、昭和41年度建設の木造住宅。入居中の部屋の管理は基本的に入居者が実施し、空部屋は市が状況を見ながら随時剪定している。見通しの悪い箇所については確認し、支障がないように管理に努める。 また、市営住宅等長寿命化計画の見直しを平成30年度に実施しており、特に老朽化した木造住宅で用途廃止判定となった住宅については、順次、移転を進めている。</p>	<p>施設管理課 0897 52-1561</p>	<p>支障となっていた樹木については、平成31年3月中に剪定及び伐採を行った。 また、古田新出団地については、平成30年度に見直しを行った「西条市公営住宅等長寿命化計画」において、老朽化により用途廃止の判定となっており、他の用途廃止対象団地の移転の進捗状況等を勘案しながら、今後、移転の時期等についても検討をしていくこととなる。 なお、管理については、市で年2回除草と適宜支障木の剪定を実施しており、今後も継続して除草等を実施していく予定である。</p>	<p>支障となっていた樹木については、平成31年3月中に剪定及び伐採を行い、その後も定期的に管理を行っています。直近では除草をR2.6月実施、次回R2.10月予定です。また、団地の移転については、引き続き時期を検討しています。</p>